



<https://library.town.yakage.okayama.jp/>

倉敷市立短期大学 子どもの劇場公演

あつまれ！子どもたち

～お話の世界へさあ行こう～

2020年1月19日(日)

開場 13:00 開演 13:30

場所：農村環境改善センター ホール

入場無料



人形劇「ワニに食べられた王様」

劇「かにむかし」



あけましておめでとーいございます。本年も、どうぞよろしくお願ひします。引き続き、皆様の「知りたい」「読みたい」にお応えできる図書館を目指し、笑顔で皆様の「来館をお待ちしています」。

図書館は、1月5日(日)より、閉館しています。

さて、長い時間に活字を読むことがつらくなってきた、目がかすむ…など、読書の悩みを解決する方法として話題になっているのが、マルチメディアアイジー及びプレクストークです。これらは、本の内容を音声化したものです。

図書館では、昔話や広報やかけ、議会だより、福祉のまちやかけを所蔵しています。

パソコンで聞くことができますので、ぜひご利用ください。

お正月あそび

お正月の遊びには願いや祈りが込められています。

羽根つき。羽根の黒い玉は、かつては無患子の種子がつかわれていました。種は

むくろじ

黒く堅く、果皮は水の中でこすると、泡立って石鹸の代わりになりました。そのことから、清潔、無病の象徴として使われ

ました。

凧あげ。うまく上がるか否か立身出世を祈りました。凧とは、風で布が舞っている形を表しています。

これらの正月あそびは、いずれも魔を払い、自らの力を養い、進化し、自分自身に立ち向かうためのものだそうです。

出典『しきたり十二か月』かんき出版

新しい大活字本が入りました！

この度、山本兼一著『利休にたすねよ』など、小説11タイトル、エッセイ2タイトル購入しました。大活字本もしくはどっかつコーナーにあります

この度、山本兼一著『利休にたすねよ』など、小説11タイトル、エッセイ2タイトル購入しました。大活字本もしくはどっかつコーナーにあります



節分



2月3日は、節分です。節分とは、季節の変わり目のことですが、次第に立春の前日だけを節分と呼ぶようになりました。節分の頃は、寒気が厳しく、風邪に気をつけて体力維持に工夫が必要なこと、食料の保存に気を回す必要のある時期であったことから、立春の前だけ行事化されたと考えられます。

節分が行事化された背景には、疫病や災難に定期的にみまわれていたことがあげられます。やがて、人々は、「鬼」として具現化し、豆をまく行為で追い払おうとしました。

豆まきは室町時代から行われていました。中国の「追儺ついな」という儀式由来があり、秦の時代(紀元前3世紀ごろ)から行われていました。「鬼やらい」とも呼ばれ、疫病や災害を追い払うことを目的とするものです。

7世紀に、遣唐使によって日本に持ち込まれました。

実際に、706年に疫病が蔓延し、多くの百姓が命を落とし、「鬼やらい」を行なった記録が残っています。

疫病など世の中が不安定であった時代、それを乗り越えようとした民衆の思いが感じられます。

どっかつカレンダー



睦月

【香る】書き初め、水仙

【味わう】お雑煮、お屠蘇(おとし)、花びら餅

【見る】初夢、初日の出、風花

参考:『12か月のきまりごと歳時記』

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|--|--|---|--|--|
| 谷村新司トーク&ライブキャラバン ココロの学校 ~音で始まり、歌で始まる~ 2020年3月7日(土) 発売中 やかげ文化センター ホール 全席指定 開場 14:30 開演 15:00 6,000円 | | | 休館日 1 初詣 『日本の神々 がわかる 神社事典』 外山 晴彦/監修 成美堂出版 175二 | 休館日 2 初夢 万葉集から現代まで 『富士山噴火の 歴史』 都司 嘉宣/著 築地書館 453.8ツ | 休館日 3 ひとみの日 古本に挟まっていた名刺 から始まる恋の予感 『きらきら眼鏡』 森沢 明夫/著 双葉社 Fモ | 休館日 4 石の日 「石」から古代日本の 謎を解明する 『石の考古学』 奥田 尚/著 学生社 210.2オ |
| PICK UP! 5 | 休館日 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 魚河岸初競り 魅力、面白さ 『築地魚河岸 猫の手修業』 福地 享子/著 講談社 675.5フ | ケーキの日 トップシェフに聞く 『プロのための 洋菓子材料図鑑 vol. 2』 柴田書店 596.6プ2 | 千円札の日 千円札の肖像画に 『ドンネルの男・ 北里柴三郎』 山崎 光夫/著 東洋経済新報社 Fヤ1・2 | 平成スタートの日 ポスト戦後社会の先に 待っていた空虚な現実 『平成時代』 吉見 俊哉/著 岩波書店 210.7ヨ | とんちの日 奇行の仮面に隠された 真の一休像 『一休』 西村 恵信/著 創元社 188.8ニ | 明太子の日 祈りを込めて 撮影した写真集 『沖ノ島』 藤原 新也/著 小学館 748フ | 蔵開き 気軽につまめる 『お酒と楽しむ 薬膳ごはん』 滝本 靖子/著 学陽書房 596タ |
| 12 | 13 | 休館日 14 | 15 | 16 | PICK UP! 17 | 18 |
| 桜島の日 たくさんのふしぎ 2013年1月号 『桜島の赤い火』 宮本 健人/文・写真 福音館書店 雑誌 | 成人の日 一言で変わる 『大人の 伝え方ノート』 矢野 香/著 SBクリエイティブ 809.4ヤ | タロ・ジロの日 『南極越冬隊 タロジロの 真実』 北村 泰一/著 小学館 B402.9キ | 半襟の日 『和布でちくちく ミニチュアの お着物』 秋田 廣子/著 ブティック社 594.9ア | 禁酒の日 地ワイン・地ビール・地酒 日本列島ほろ酔い 『季刊地域 No. 23』 農山漁村文化協会 610.5キ23 | おむすびの日 米のおやつともち 『伝え継ぐ 日本の家庭料理』 日本調理学会/編 農文協 596.1ツ | 空気清浄機の日 自分に反応する清浄機 『ひとりぐらしこそ 我が人生』 カマタ ミワ/著 KADOKAWA 726.1カ |
| 19 | 休館日 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| のど自慢の日 広瀬香美が教える 『誰でも歌は うまくなる!』 日本放送協会/編集 NHK出版 767.1ニ | レーニン・デー 『ロシアの歴史 を知るための 50章』 下斗米 伸夫/編著 明石書店 238シ | 料理番組の日 『登紀子ばあばの 70年つくり続けて きた私の味』 鈴木 登紀子/著 NHK出版 596.2ス | 飛行船の日 空飛ぶ夢のカタチ 飛行船ビジュアルブック 『飛行船』 天沼 春樹/著 KTC中央出版 538.5ア | 八甲田山の日 八甲田の樹氷 『三浦敬三 生涯現役』 国分 文夫/著 スキージャーナル 784.3コ | 法律扶助の日 『よのなかの しくみは「法」で わかる』 遠藤 研一郎/著 大和書房 320.4エ | 中華まんの日 基本の焼茹蒸揚のコツ 『絶品! おうち餃子』 夏梅 美智子/著 河出書房新社 596.2ナ |
| 26 | 休館日 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |
| コラーゲンの日 『皮膚科専門医が 見た!ざんねんな スキンケア47』 安部 正敏/著 学研プラス 494.8ア | 求婚の日 天奥の波乱万丈 『徳川将軍家 の結婚』 山本 博文/著 文芸春秋 288.3ヤ | コピーライターの日 グラフィックデザイナー 『佐藤可士和 の超整理術』 佐藤 可士和/著 日本経済新聞出版社 002.7サ | 人口調査記念日 日本社会の行方 『社会調査から 見た少子高齢社会』 金子 勇/著 ミネルヴァ書房 367.7カ | 3分間電話の日 デジタル子育てガイド 『こどもにスマホ をもたせたら』 デボラ・ハイトナー/著 NTT出版 379.9ハ | 愛妻家の日 人生相談から 『女と男の 絶妙な話。』 伊集院 静/著 文芸春秋 914.6イ | |



『築地魚河岸猫の手修業』

1月5日は、魚河岸初競りの日

魚河岸の魅力、面白さにとりつかれてしまい、押しかけ弟子入り。借りてもらえる「猫の手」になるまでの修業の日々を通して、見たり聞いたり河河岸話。

『伝え継ぐ 日本の家庭料理』

1月17日はおむすびの日

材料、つくり方はもちろん、料理のいわれ、料理がつくられている地域の特徴、聞き書きしたお年寄りたちの話なども掲載。